



「うぐ…まだ出…ううッ！」

「めえ…！♡ ああ…ッ♡」

「うぐッ！」

「うぐッ！」

「うぐッ！」



「こんな感じでいいの？」

「う うん！ それにしても…クロエちゃんってスタイル凄い良いね。
細身なのに胸が程良い大きさに…本当に理想的だよ…」

「はあ、そりゃどーも」

「あ 緊張してる？ だ 大丈夫だよ。
僕は紳士だから…やさしくするからね。
ふう ふう ううッ！」

（いや紳士って…興奮駄々洩れでだいぶきしょ目なんだけど
ホント大丈夫なのかね？）



「はあ はあ クロエちゃんが可愛過ぎてエッチ過ぎて…こ こんなガチガチになっちゃったよッ！」
「じゃっ じゃあ…い いい いくよ…？」
「…どーぞ」
ゴキ
ゴキ



「うくッ...!」

「うあ...すごッ.....キツッ...ううッ!」

ムッ

（ちょ 何コレ、ガチ辛めなヤツじゃん...正直舐めてたかも...）

「だ 大丈夫...ゆ ゆっくり...ゆっくり...くうッ!」



「はあ はあ…挿入ったよ…大丈夫？ クロエちゃん？」

「うぐ……だいじょ……うぶ……くうッ！」

「うぐッ！」

「ほ 本当に？ だいぶ辛そうだけど…？」

（ヤバ…客喜ばさなくちゃいけないのに。
うち、そんなにか弱い乙女のパイプス出してんの？ だっさ…）



「だ 大丈夫だから…続けてよ…このくらい全然へーきだし。いやホントに…」

「う うん。 それじゃゆっくり動くからね…辛かったら言ってね？」

「好きな様に…やっちゃって…おにーさんのペースでさ…ははは」

（思いっきり気使われてんじゃん…
さっきまでの鼻息荒い感じ無くしてんじゃん…くっそ…）



「ふう…ふう…ど どう？ このくらいのペースで…平気かな？」

「だ 大丈夫…くっ…よ よゆーっすわー…ささっ ガンガンやっちゃてー」

にゅち…

ふー

ふー

にゅち…

「本当に…？ じゃあしばらくこんな感じで…いくね？ ふう ふう…」

（はー情けなー…でも慣れるまではこのくらいなら耐えられるかも？）



「んあ…はあ はあ…くう…」

「だ だいぶ潤ってきたね。 これなら平気かな？ 少しペース上げるよ？」

ぐちゃ

ぐちゃ

「はひっ…はーい…ホント、大丈夫なんで好きにしちゃってくださいな」

（だいぶマシになってきたかな？ これならまーなんとかイケる感じ？）



「あっ あう あっ ひゃんっ♥」

「はあ はあ い 今の…クロエちゃん…ッ！ 声可愛い…も 萌える！」

ぬちゃ

ぬちゃ

ぬちゃ

ちゅん

「あっ ちが…いや…違わなくて…えっと…ひやうッ♥」

（いや、マジでうち萌えキャラみたいになってんじゃん！ やっぱ…はずうッ！）



「も もっと可愛い声聞かせてよ！ ほら…ほらあッ！」

「やっ♡ ちょ ちょーしに…う……ッ にやううッ！♡」

ぬちゃ

ぬちゃ

ずちゃ

ぶちゃ

「嬉しいなあ…クロエちゃんが僕ので感じてくれるなんて…ッ
やっぱクロエちゃん最高！！」

（あーもうッ…どーにでもなれだ…
客が喜んでるならいくらでもニャンついた声出しますよ！）

「あん♥ やっ♥ あひっ♥ はげひっ…もっとやさしくう…きやうッ!♥」

「ご ごめんッ! 腰が止まらない…ッ
クロエちゃんが可愛過ぎて…抑えられない…ッ!」

「そんなにやああッ!♥
おかひくなりゆからあ…ッ
ああ…あううッ!♥」

「はあ はあッ ダメ…もう……イ イク…クロエちゃん…
僕もう…で 出るよ…ッ!」

「にやッ!? 中は…だ 駄目だから……
ダメだから…って ちょ 聞いてんの!??」

「はあッ はあッ…あ ああ…も もう…ッ!」

「うにゃあああああッ！！♡♡♡」

「うううッ！！」

「と 止まらない…うぐ…まだ出…ううッ！」

「あひっ…ッ♡ らめえ…！♡ ああ…ッ♡」





「…」

「あのさ。こーいうのって双方の信頼？
いや今日会ったばかりだけどさ、言わなくてもわかるよね？」

「う うん…それはそうなんだけど…
本当にごめんなさい…つい勢いで…」

「いやさ、困るよね？ 出来たりしたら…アンタ責任とれるの？ ねえ？」

「あ…2倍！ バイト代2倍出すから！ いや！ 3倍！ だから…許して！！」



「……」

(……3倍…まあ今日は危ない日じゃないし…多分大丈夫だけど…3倍か…)

「ふー…まあ3倍+何か有ったときにかかる費用で…なら…まあ」

「ゆ 許してくれるの!? あ ありがとうクロエちゃん…優しい…」

(金で解決ってなんかなあだけど…やっぱり一番助かるのはソレだし…しゃーなしか)



「あのさ…それでその…それだけ出すならもう一回やらせてくれないかな…っての…は…ど どう？」

「……4 倍」

「じゃ じゃあそれで！！」

「…はあ……もう好きにしろし」



おしまい

わわあ...

はー

はー

















